



河東土地改良報

発行
河東土地改良区
電話 245-0890
FAX 248-1784
編集兼発行人
米 沢 一 美
印刷
佐藤印刷株式会社



新年のご挨拶

理事長 米 沢 一 美

新年あけましておめでとうございます。平成31年4月理事会にて理事長に再任されました第4選挙区相之島町の米沢一美です。台風19号により被災されました皆様にお見舞い申し上げます。

また昨年10月よりは消費税も10%の増税されました。職員の補充を控え、できうる限りの経常費賦課金(組合費)値上げを10年間しませんでしたが、運営が厳しい状況になりつつあることを踏まえて理事会で継続協議しています。

令和元年を振り返りますと前半は水不足 後半は台風被害と大変な1年間でありました。その中で職員が定年により1名減の2名での対応となりましたが各地区の理事、また前理事の御協力を頂き対処することができました。併せて地区維持管理委員にも支援を頂きましたこと御礼申し上げます。

また平成31年4月の改正土地改良法施工により、貸借対照表の作成・員外監事の導入・利水調整規定の作成等で、新たな取組が義務化されたため、より一層厳格な事業運営が求められ、事業運営強化が必要不可欠となりました。当改良区もこの大転換期を乗り越え将来にわたってその役割を継続的かつ十分に果たしていけるように関係機関と一体になり運営基盤の強化に努めようと思います。組合員一同の御理解御協力を役職員全員よりお願い申し上げます。

当改良区の運営状況についてですが、受益地内でのインター周辺の大規模開発は県の承認がされたので50ha弱の農地が除外される見込みとなりました。

台風19号について

11日金曜日より、綿内揚水機取入れ口のゲートを閉め、井上地区等での土井板の撤去、豊洲地区配電盤ブレーカーオフの確認等を行いました。

12日土曜日当日も安全を考慮しつつ見回りをを行い13日早朝より地区内を巡回しました。綿内揚水機取入口は入ることができない状況、八木沢沖揚水機地区はポンプ配電盤等の水没なしでした。しかし動作確認のためには業者の判断が必要でしたので14日各業者に連絡し確認依頼しました。

翌日15日から17日にかけて八木沢沖揚水機地区については故障中の西沖と停止中の沼目ポンプを除く東沖・前田は稼働させ、綿内揚水機も機場内部に不具合は発見されませんでした。綿内・井上各地区のポンプの絶縁抵抗も経年劣化程度の落ちが認められるも問題ないという業者判断がありました。業者もかなりの大変な状況の中での対応で心より感謝いたしております。

同15日役職員で受益地内の確認に行きその際綿内揚水機取入口までは歩いて行くことができ、導水路が約150メートル無くなっていることが確認できました。

17日被害状況の報告に千曲川河川工事事務所・長野市森林農地整備課・長野県長野地域振興局農地整備課・長野県土地改良事業団体連合会へ伺いました。

懸念されるものとして、揚水機取入れ口の土砂撤去と導水路復旧があります。何とか取水時期までに関係各所の協力を頂きながら例年通りの通水をと努力している最中です。

工事にかかる費用も負担となる可能性もあります。

現時点では誠心誠意役職員一丸となり努力しているとしか言うことができません。

大変もどかしい状況ですがどうかご理解又今後御協力のほどよろしくお願い申し上げます。



平成31年4月撮影



令和元年10月台風通過後撮影



被害状況確認の様子



令和元年11月撮影

第18期総代就任

任期満了による総代選挙が平成31年2月25日、須坂市選挙管理委員会管理の下執行され、定数通りの立候補数となったため下記の40名が無投票当選されました。また後日行われた平成30年度第117回通常総代会（平成31年3月26日）に於いて、総代会議長に上原隆氏（村山町）、副議長に羽生田功氏（綿内菱田）が選出されました。尚、任期は平成31年3月23日から令和5年3月22日となります。

第18期総代名簿（31. 3. 23～5. 3. 22）

選挙区	氏 名	町 名
第1	宮澤 昇	牛 池
第1	館林 茂美	田 中
第1	羽生田 功	菱 田
第1	町田 光雄	温 湯
第1	戸井田藤雄	大 柳
第1	羽生田眞男	万年島
第1	小沢 重雄	森
第1	西澤 清司	町
第1	小林 文雄	芦ノ町
第1	玉川喜久男	古 屋

選挙区	氏 名	町 名
第2	穂刈 源夫	九反田
第2	滝澤 勝己	中 島
第2	山際 莊一	井 上
第2	三浦 周治	二 陸
第2	横山 隆	井 上
第2	齋藤 和好	福 島
第2	成田 豊朗	米 持
第2	青木 昭雄	井 上
第2	花井 聡	福 島
第2	一色 正弘	井 上

選挙区	氏 名	町 名
第3	青木 信一	五 閑
第3	勝山 虎造	沼 目
第3	檀原 美孝	高 梨
第3	中島 正二	高 梨
第3	黒岩 省吾	村 山
第3	田中 邦秋	沼 目
第3	上原 隆	村 山
第3	佐々木静雄	八重森
第3	横谷 昇	村 山
第3	古谷 隆三	村 山

選挙区	氏 名	町 名
第4	高澤 進	大 島
第4	袖山三樹雄	小河原
第4	依田 啓二	小 島
第4	赤沼 高幸	相之島
第4	三木 隆一	相之島
第4	山岸巳喜男	小 島
第4	市村 修一	相之島
第4	土屋 義男	小 島
第4	北澤 尚	新 田
第4	賀野 鎮夫	新 田

第21期理事就任



平野会計担当

任期満了による理事選任が平成30年度第117回通常総代会（平成31年3月26日）に於いて議決され、右記の8名が理事に就任されました。後日、平成31年4月5日に開催された理事会に於いて、理事長に米沢一美氏（相之島町 再任）、会計担当理事に平野正氏（福島町 再任）が選出されました。尚、任期は平成31年4月4日から令和5年4月3日となります。

第21期理事名簿（31. 4. 4～5. 4. 3）

役 職	氏 名	担当委員会
理 事 長	米沢 一美	相之島地区
会計担当	平野 正	第4・5区 第17区 第18区 第27区
幹線担当	清水 澄夫	第16区 第26区
理 事	安藤 久雄	綿内揚水機地区 第3区 第14区 島大橋地区 第25区
幹線担当	岡部 勇	第1区 第12区 第13区
理 事	前川 博司	第8区 八木沢沖揚水機地区 第24区
理 事	黒岩 基之	日野地区 第20区
理 事	中島 敏	第19区

八木沢沖揚水機地区維持管理委員会からのお知らせ

西沖揚水機場の改修工事について

令和元年8月10日にポンプが停止していました。配電盤等を確認したところ落雷と思われる個所が見つかりました。平成11年に造成された施設で22年度にポンプの更新・揚水管のオーバーホールを実施し、改良区として定期的な更新計画を実施しており耐用年数を考慮し、維持管理適正化事業を取入れ更新予定でしたので、今年度修繕せず他ポンプ場からの配水により何とか乗り切りました。

令和2年度に事業を行います。維持管理適正化事業の組合員負担（八木沢沖揚水機地区賦課金）は総事業費の約40%約240万（5年分割払）を負担することとなります。

更新内容 深井戸水中モーターポンプ150Φ×2.5t/min×38mm×30Kw
 水中ケーブル40m×2 揚水管の更新2.75m11本
 圧力タンクの整備一式 圧力タンクの塗装一式

工事費 測量試験費 単独事業費 計 約600万
 （これに伴う組合費の値上げは令和2年時点では計画しておりません）

落雷について：落雷の可能性があるると判断した時点で早めに送水を停止します。
 ポンプ電気料：八木沢沖揚水機場関係の電気料は年間約200万円です。
 適正な水管理に御協力をお願いします。通水は4月初旬を計画しています。

河東土地改良区管内水質検査状況表

採取年月日 令和元年7月27日

()内の数値は、平成30年度の数値

項目		標準値	内 容	1地点	2地点	3地点	4地点	5地点	6地点	7地点
pH	(水素イオン濃度)	6.0以上～ 7.5以下	溶液中の水素イオン(H ⁺)の濃度で、1ℓ中の水素イオンのグラム当量数の逆数の常用対数で指示し、これを水素指数(pH)と言う。	(mg/ℓ) 7.1 (7.2)	7.5 (7.3)	7.4 (7.3)	7.2 (7.2)	7.2 (7.3)	7.0 (7.0)	7.2 (7.2)
BOD	(生物的酸素要求量)	2 mg/ℓ 以下	須坂市が決めている数値。	(mg/ℓ) 2.4 (1.7)	1.8 (1.9)	1.5 (1.8)	1.4 (1.1)	2.3 (1.1)	2.0 (1.3)	1.6 (1.3)
COD	(化学的酸素要求量)	6 mg/ℓ 以下	水中の還元性物質(有機物、硫酸物、第一鉄アンモニア等)主として有機物によって化学的に消費される酸素の量を言う。	(mg/ℓ) 4.9 (6.0)	4.9 (5.9)	3.1 (4.0)	2.3 (1.3)	6.0 (2.1)	4.0 (2.5)	3.4 (3.6)
SS	(無機浮遊物質)	100mg/ℓ 以下	水中の懸濁している不溶性の物質を言う。	(mg/ℓ) 2.0 (5.0)	4.0 (1.9)	4.0 (6.0)	2.0 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0 (5.0)	2.0 (5.0)
P-P	(全 磷)	0.1mg/ℓ 以下	水中に溶存している肥料、殺虫剤の量	(mg/ℓ) 0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)
DO	(溶 在 酸 素)	5 mg/ℓ 以上	水中に溶存している酸素の量	(mg/ℓ) 7.2 (7.1)	6.8 (9.3)	8.6 (7.8)	9.0 (8.8)	8.6 (8.8)	7.3 (6.2)	8.7 (8.3)

場 所	考 察
第1地点 千曲川用水と保科川用水の合流点	COD/BODは、千曲川の水質に影響される為か、経年変化を見ると数値が安定しません。状態としては概ねきれいです。
第2地点 権五郎川と菱田用水の合流点	上記地点同様、大変きれいです。また、DO値も高く生物の生育に良好です。
第3地点 権五郎川と温湯排水の合流点	本年もBODは低くなっており、DO値が比較的高く状態は良好です。
第4地点 権五郎川と御手洗川の合流点	水の透明度が高く、COD/BODが低い為、見た目でも大変きれいです。
第5地点 権五郎川相之島用水の取入れ口	降雨量が多かった為か、COD/BODが若干高めです。他の項目に大きな変化はありません。
第6地点 旧百々川と八木沢川の合流点	土砂がある為、他の用水と比較して高めになることがあります。降水日が多かった為か、若干低めな数値です。他の項目は、例年同様です。
第7地点 須坂インター西側権五郎川	SSの数値が低くなっていますが水の透明度はよくありません。他の項目の数値は良好です。

第118回臨時総代会

令和元年10月30日(木) 午後2時 ながの農協 須坂支所(井上店) 2階会議室
出席者 総代38名 理事8名 監事4名 事務局2名で開催されました。

提出議案

第1号議案

平成30年度第2回補正予算について

第2号議案

平成30年度事業報告、財産目録並びに同経費、特別会計(決済金、積立金、職員退職給与積立金)収支決算について

第3号議案

平成31(2019)年度第1回補正について

第4号議案

組合費の欠損処分について

第5号議案

河東土地改良区個人情報に関する規程について

平成30年度 財務報告

平成30年度、各会計の決算内容は次のとおりです。

平成30年度 一般会計収支決算書

歳入合計 113,734,909円
歳出合計 66,554,223円
差引 47,180,686円(平成31年度へ繰越)

歳入		単位：円		
科目	予算額	決算額	比較増△減	
1. 組合費	35,272,000	34,511,600	△760,400	
2. 財産収入	21,206,000	21,195,448	△10,552	
3. 使用料	2,440,000	2,221,180	△218,820	
4. 補助金	2,000,000	1,995,000	△5,000	
5. 交付金	0	0	0	
6. 負担金繰入金	828,000	514,494	△313,506	
7. 雑収入	5,542,000	2,087,568	△3,454,432	
8. 特別会計繰入金	4,489,000	4,464,956	△24,044	
9. 区債及び借入金	0	0	0	
10. 繰越金	46,737,000	46,744,663	7,663	
合計	118,514,000	113,734,909	△4,779,091	

歳出		単位：円		
科目	予算額	決算額	比較増△減	
1. 事務費	48,108,000	7,328,931	△3,779,069	
2. 選挙費	650,000	372,310	△277,690	
3. 事務所費	400,000	304,030	△95,970	
4. 業務費	770,000	527,985	△242,015	
5. 維持管理費	26,046,000	14,942,107	△11,103,893	
6. 県営事業関係費	0	0	0	
7. 財産費	0	0	0	
8. 区債及び借入金	571,000	569,872	△1,128	
9. 負担金寄付金	4,302,000	3,881,134	△420,866	
10. 補助金補給金	15,000	15,000	0	
11. 諸費	2,357,000	1,612,854	△744,146	
12. 予備費	35,295,000	0	△35,295,000	
合計	118,514,000	66,554,223	△51,959,777	

平成30年度 特別会計

(1) 決済金特別会計決算書

歳入 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 決 済 金	8,160,000	2,411,360	△5,748,640
2. 雑 収 入	19,000	3,159	△15,841
3. 繰 越 金	31,103,000	31,094,347	△8,653
合 計	39,282,000	33,508,866	△5,773,134

歳出 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 操 出 金	4,489,000	4,464,956	24,044
2. 予 備 入	34,793,000	0	△34,793,000
合 計	39,282,000	4,464,956	△34,817,044

平成31年度繰越金 29,043,910円

(2) 積立金特別会計決算書

歳入 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 繰 入 金	0	0	0
2. 雑 収 入	17,000	7,906	△9,094
3. 繰 越 金	79,060,000	79,060,000	0
合 計	79,077,000	79,067,906	△9,094

歳出 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 繰 出 金	17,000	7,906	△9,094
2. 繰 越 金	79,060,000	0	△79,060,000
合 計	79,077,000	7,906	△79,069,094

平成31年度繰越金 79,060,000円

(3) 職員退職給与特別会計決算書

歳入 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 繰 入 金	0	0	0
2. 雑 収 入	5,000	4,070	△930
3. 繰 越 金	42,210,000	40,700,000	△1,510,000
合 計	42,215,000	40,704,070	△1,510,930

歳出 単位：円

科 目	予 算 額	決 算 額	比 較 増△減
1. 操 出 金	20,615,000	20,614,070	△930
2. 予 備 費	21,600,000	0	△21,600,000
合 計	42,215,000	20,614,070	21,600,930

平成31年度繰越金 20,090,000円

財 産 目 録

(平成31年3月31日)

資 産

現金及び預金	44,405,320円
未収金	3,672,500円
決済金	33,508,866円
積立金	119,760,000円
農林中金出資金	60,000円
固定資産税(車庫外2件)	6,452,176円
事務所施設(水道施設外2件)	214,076円
土地(施設予備地第16区)	44,563,200円
備品	6,558,386円
資産合計	259,194,524円

負 債

農林漁業資金借入金	0円
利用貸付金	5,698,720円
決済金	33,508,866円
積立金	119,760,000円
負債合計	158,967,586円

河東土地改良区維持管理委員

(平成31年4月5日～令和5年4月4日)

幹線維持管理委員

羽生田 功	綿内地区代表総代
町田 光雄	綿内地区副代表総代
山際 莊一	井上地区代表総代
青木 昭雄	井上地区副代表総代
上原 隆	日野地区代表総代
青木 信一	日野地区副代表総代
袖山三樹雄	豊洲地区代表総代
赤沼 高幸	豊洲地区副代表総代

稲田 義則 温湯

第十三区維持管理委員

雨宮 一雄	菱田
北原 昭一	菱田
駒村 寛保	大柳
小林 吉弘	大柳
吉澤 茂正	岩崎
小泉 量勇	岩崎
駒村 健一	山新田
青木 伸治	山新田
安藤 喜雄	清水
片山 勝弘	森・塚田ポンプ係
立岩 睦秀	町
田村 丈夫	田中

第一区維持管理委員

東山 託也	町
小山 幸典	町
丸山 勲	芦ノ町
小泉 啓一	町田
保坂 廣志	岩崎
北村 芳治	岩崎・馬場沢ポンプ係
宮本 英市	浦町
齋藤 恵市	浦町
小沢 重雄	森
東 芳太郎	古屋
中島 章雄	万年島

第十四区維持管理委員

宮沢 昌徳	牛池
土屋 捨三	牛池
中島 房雄	芦ノ町
藤澤 忠義	芦ノ町
池田 喜博	大橋
前角眞一郎	大橋
立岩 睦秀	町
保坂 廣志	岩崎
池田 清子	町田
平野 雄司	福島

第三区維持管理委員

山崎 善一	温湯・東山ポンプ係
山崎 達夫	温湯
山崎 吉栄	温湯

第二十五区維持管理委員

田村 英喜	春山
田村 公司	春山
玉川 義章	田中・上ゲート係
稲田 安雄	田中・下ゲート係
宮澤 堅司	古屋・春山ポンプ係
北原 実	古屋
小坂 富吉	古屋・田中ポンプ係
渡辺 正巳	古屋
東 敏男	万年島
齋藤 恵市	万年島
西澤 清司	町
東山 昌訓	町・古屋ポンプ係
小林 忠夫	牛島
牧野 孝雄	小出

第十二区維持管理委員

町田 正司	温湯
稲田 新一	温湯
小林 恒夫	清水
安藤 伸一	清水
安藤 明人	清水
戸井田源三	山新田
田尻 正巳	山新田
橋本 京子	山新田
岡部 宏男	大柳
駒村 千秋	大柳
駒村 松男	森・日の詰ポンプ係
雨宮 保志	森

島大橋地区維持管理委員

池田 登	大橋
池田 輝雄	大橋・龍本ゲート係
前角 鉄男	大橋・龍本ゲート係
刈間 匠一	大橋
榊原今朝喜	大橋
岩野 寿	大橋・森裏土井係
岩野 貞一	大橋・橋前ポンプ係
藤澤 正造	芦ノ町
小林 正堯	大柳
大峡 由雄	森
小泉 文代	町田
市村 富一	牛池
宮沢 恒幸	牛池
田尻 文治	岩崎

第四、五区維持管理委員

山岸 厚	井上
嶋田 桂一	井上・井上排水ポンプ係
一色 正弘	井上
町田 充男	井上
花井 裕	福島
小森 健一	福島
堀 正昭	福島
中嶋 孝紀	福島・福島ポンプ係
丸山 訓宏	福島
花井 聡	福島・松宮ポンプ係
塚田 茂博	福島・内田ポンプ係
神田 博幸	九反田・前田水門係

橋本 治之 九反田
 山岸 元雄 幸高
 山岸 一則 幸高
 佐藤 進 幸高
 藤沢 文雄 米持
 弓田 忍 二睦
 土屋 捨三 牛池
 小山 雄三 牛池
 藤沢真一郎 芦ノ町
 平尾 剛男 大橋

第十六区維持管理委員

清水 澄夫 井上
 坂本 藤雄 井上
 竹前 均 井上
 山岸 義隆 井上
 清水 晃 井上
 青木 昭雄 井上
 市川 寛一 井上

第十七区維持管理委員

豊田 禎人 中島
 堀内 篤 中島
 湯本純太郎 中島
 堀内 豊 中島
 堀内 信義 中島
 堀内 栄一 中島
 堀 健三 福島
 小森 清利 福島
 羽鳥 敦夫 福島
 穂刈 和好 九反田
 中島町区長
 滝澤 勝己 中島町総代・相談役

第十八区維持管理委員

近藤 武司 中島
 牧 博 中島
 牧 誠一郎 中島
 牧 光央 中島
 富沢 正 中島
 小林 香代 中島
 市川 千秋 九反田
 穂刈 之夫 九反田
 中島町区長
 滝澤 勝己 中島町総代・相談役

第二十六区維持管理委員

玉野井成治 井上
 横山 隆 井上
 竹前 英一 井上

日野地区維持管理委員

黒岩 省吾 村山町総代

上原 隆 村山町総代
 横谷 昇 村山町総代
 古谷 隆三 村山町総代
 檀原 美孝 高梨町総代
 中島 正二 高梨町総代
 勝山 虎造 沼目町総代
 田中 邦秋 沼目町総代
 佐々木静雄 八重森町総代
 青木 信一 五閑町総代
 村山町区長
 高梨町区長
 沼目町区長
 八重森町区長
 五閑町区長
 塩川町区長
 佐藤 善一 監事・相談役

相之島地区維持管理委員

赤沼 高幸 相之島町総代
 三木 隆一 相之島町総代
 市村 修一 相之島町総代
 佐々木 謙 八重森
 金井 誠 村山
 相之島町区長
 相之島町副区長
 相之島町総務
 相之島町土木係
 相之島町土木係

第八区維持管理委員

依田 敬二 小島町総代
 山岸巳喜男 小島町総代
 土屋 義男 小島町総代
 北澤 尚 新田町総代
 賀野 鎮夫 新田町総代
 袖山三樹雄 小河原町総代
 高澤 進 大島総代
 勝山 和彦 沼目
 小島町区長
 川口 恭司 監事・相談役

八木沢沖揚水機維持管理委員

土屋 誠 小島
 佐々木喜美生 新田
 米山 昇 小河原
 袖山三樹雄 小河原
 土屋 廣視 小島
 上野原繁則 小河原
 山岸 勝造 小島
 池田 嘉和 小河原
 田中 邦秋 沼目
 平尾 守 沼目

八木沢沖揚水機地区維持管理委員会からのお知らせ

西沖揚水機場の改修工事について

令和元年8月10日にポンプが停止していました。配電盤等を確認したところ落雷と思われる個所が見つかりました。平成11年に造成された施設で22年度にポンプの更新・揚水管のオーバーホールを実施し、改良区として定期的な更新計画を実施しており耐用年数を考慮し、維持管理適正化事業を取入れ更新予定でしたので、今年度修繕せず他ポンプ場からの配水により何とか乗り切りました。

令和2年度に事業を行います。維持管理適正化事業の組員負担（八木沢沖揚水機地区賦課金）は総事業費の約40%約240万（5年分割払）を負担することとなります。

更新内容 深井戸水中モーターポンプ150Φ×2.5t/min×38mm×30Kw
 水中ケーブル40m×2 揚水管の更新2.75m11本
 圧力タンクの整備一式 圧力タンクの塗装一式

工事費 測量試験費 単独事業費 計 約600万
 （これに伴う組合費の値上げは令和2年時点では計画しておりません）

落雷について：落雷の可能性があるかと判断した時点で早めに送水を停止します。
 ポンプ電気料：八木沢沖揚水機場関係の電気料は年間約200万円です。
 適正な水管理に御協力をお願いします。通水は4月初旬を計画しています。

河東土地改良区管内水質検査状況表

採取年月日 令和元年7月27日

()内の数値は、平成30年度の数値

項目		標準値	内容	1地点	2地点	3地点	4地点	5地点	6地点	7地点
pH	(水素イオン濃度)	6.0以上～7.5以下	溶液中の水素イオン(H ⁺)の濃度で、1ℓ中の水素イオンのグラム当量数の逆数の常用対数で指示し、これを水素指数(pH)と言う。	(mg/ℓ) 7.1 (7.2)	7.5 (7.3)	7.4 (7.3)	7.2 (7.2)	7.2 (7.3)	7.0 (7.0)	7.2 (7.2)
BOD	(生物的酸素要求量)	2 mg/ℓ 以下	須坂市が決めている数値。	(mg/ℓ) 2.4 (1.7)	1.8 (1.9)	1.5 (1.8)	1.4 (1.1)	2.3 (1.1)	2.0 (1.3)	1.6 (1.3)
COD	(化学的酸素要求量)	6 mg/ℓ 以下	水中の還元性物質(有機物、硫酸物、第一鉄アンモニア等)主として有機物によって化学的に消費される酸素の量を言う。	(mg/ℓ) 4.9 (6.0)	4.9 (5.9)	3.1 (4.0)	2.3 (1.3)	6.0 (2.1)	4.0 (2.5)	3.4 (3.6)
SS	(無機浮遊物質)	100mg/ℓ 以下	水中の懸濁している不溶性の物質を言う。	(mg/ℓ) 2.0 (5.0)	4.0 (1.9)	4.0 (6.0)	2.0 (1.0)	1.0 (1.0)	1.0 (5.0)	2.0 (5.0)
P-P	(全 磷)	0.1mg/ℓ 以下	水中に溶存している肥料、殺虫剤の量	(mg/ℓ) 0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)	0.1 (0.1)
DO	(溶在酸素)	5 mg/ℓ 以上	水中に溶存している酸素の量	(mg/ℓ) 7.2 (7.1)	6.8 (9.3)	8.6 (7.8)	9.0 (8.8)	8.6 (8.8)	7.3 (6.2)	8.7 (8.3)

場 所	考 察
第1地点 千曲川用水と保科川用水の合流点	COD/BODは、千曲川の水質に影響される為か、経年変化を見ると数値が安定しません。状態としては概ねきれいです。
第2地点 権五郎川と菱田用水の合流点	上記地点同様、大変きれいです。また、DO値も高く生物の生育に良好です。
第3地点 権五郎川と温湯排水の合流点	本年もBODは低くなっており、DO値が比較的高く状態は良好です。
第4地点 権五郎川と御手洗川の合流点	水の透明度が高く、COD/BODが低い為、見た目でも大変きれいです。
第5地点 権五郎川相之島用水の取入れ口	降雨量が多かった為か、COD/BODが若干高めです。他の項目に大きな変化はありません。
第6地点 旧百々川と八木沢川の合流点	土砂がある為、他の用水と比較して高めになることがありますが、降水日が多かった為か、若干低めな数値です。他の項目は、例年同様です。
第7地点 須坂インター西側権五郎川	SSの数値が低くなっていますが水の透明度はよくありません。他の項目の数値は良好です。

組合員の皆様へ

組合員の資格に変更があった場合は届出が必要です！

- ◇農地の売買、又は耕作権の変更があった場合
- ◇組合員が死亡、又は経営主体の変更があった場合
- ◇組合員の住所を変更した場合
- ◇地区内農地を宅地等に転用する場合

※転用により地区除外をする場合は「決済金」の納付が必要となります。

- ◇地目、地積に変更があった場合
- ◇用排水路に橋を架ける場合

【注意】上記のような事由にて、農業委員会、法務局等への公共機関で手続きを行っても土地改良区へ届出をしなければ台帳の修正は行われません。

賦課金は期日を守って納入してください！

組合費賦課金の納入は、6月末、8月末、11月末、1月末の全4期となっております。(組合費合計金額5,000円以下、前納者は6月末)期日を守って納入頂きます様ご協力をお願い致します。

- 賦課金の未収納が発生した場合は、改良区役職員が一丸となって未収金の回収を行っています。
- 賦課金の滞納者に対しては、関係機関の指導の下滞納処分の手続きを行うようになります。支払の意思が確認できない場合、また分納契約が正確に履行されない場合は財産差し押さえ等の処分を行う場合があります。

水路の畦畔の確保を！

田の用水路に於いて畦畔の土はU字溝を保護するためのものです。

